

第5章 目標に向けた取組み

第1節 高齢者の生きがい活動・社会参加の促進

1 生きがい活動支援

心豊かな生活を送るための様々な分野の学習機会を提供するとともに、高齢者が集まって生きがいづくりや健康づくりの活動に取り組むことができるような場の充実を図ります。

(1) 生涯学習活動の支援

老人福祉センターや中央公民館などで趣味を楽しんだり、経験を活かせる様々な講座や教室を開催しています。今後も、高齢者のニーズを把握し、高齢者がいつまでも楽しく生きがいをもって暮らせるように自らが学習できる機会の提供に努めます。

(2) スポーツ、レクリエーション活動の充実

高齢者スポーツ大会、ゲートボール大会、演芸大会など高齢者が参加しやすいスポーツ、レクリエーションの場を提供しています。例年、多くの方が参加を楽しみにしています。

今後も、高齢者が気軽に健康づくりを行うことができる環境づくりに努めます。

(3) 老人福祉センターの充実

老人福祉センターは、高齢者の健康維持・増進、教養の向上、レクリエーション、さらには広い仲間づくりのための憩いの場として設置されています。カラオケのできる舞台付きの集会室、会議室、娯楽室、多目的室などの設備があり、高齢者の活動の拠点となっています。

高齢化が進む中、老人福祉センターは、高齢者の生きがい施策を推進する場として今後も一層重要な役割を果たすことから、多くの高齢者が気軽に利用できるよう、施設の充実を図ります。

2 高齢者の参加による社会活動の支援

高齢者をはじめとするすべての市民が、支え合い助け合いながら、安心していきいきと暮らせる地域社会を目指します。その実現のために、市民一人ひとりが主体的に地域活動に参加できるような環境づくりと必要な情報の提供を図ります。

(1) 老人クラブ活動の支援

吉川市の老人クラブは、33の地域単位の老人クラブと、その連合体としての連合長寿会が組織化され、平成23年4月現在、会員数は1,603人となっています。現在、老人クラブの活動育成を図るため、老人クラブ及び連合長寿会活動に対して補助を行っています。

老人クラブの活動は、高齢者の知識・経験を活かして地域における健康・生きがいづくりや、高齢者の社会貢献・社会参加の促進に貢献しています。

今後も、高齢者が気軽に参加し、魅力ある老人クラブ活動が展開できるよう支援します。

(2) 地域交流の促進

高齢化や核家族化が進み、ひとり暮らし高齢者や高齢者のみ世帯が増加しています。個人の自由とプライバシーを尊重し他人への干渉を避ける風潮がある中で、高齢者と地域のコミュニティが希薄となったり、閉じこもりがちになり、やがて孤独死を迎えてしまう可能性があります。

そこで、このような高齢者をはじめとして、地域の人が気軽に訪れることのできる地域サロンの開設を促進することにより、高齢者の閉じこもりを防止し、地域住民との交流機会を確保します。

(3) シルバー人材センターの支援

シルバー人材センターは、平成5年に設立以来、植木の剪定・草刈・家事手伝いなどの請負のほか、会員の創意と工夫により、会員自らが運営することを基本とした独自事業（洋服直し、手芸教室、パソコン教室、着付け教室、野菜販売、竹細工教室）を実施し、受注の拡大や就業の確保に努め、活発な活動を展開しています。

今後も、働く意欲のある高齢者の生きがいを高め、社会参加を促進するために就業機会の確保を支援します。

第2節 健康づくりと介護予防の推進

1 元気な高齢者向け（一次予防対象者）介護予防事業の推進

介護が必要となる前の元気なうちから介護予防に取り組む必要があります。また、高齢者自身が主体的に取り組むことが重要です。

市民一人ひとりが、日ごろから健康への意識を高め、正しい生活習慣を身につけることにより、できるだけ長く健康で活動的な生活を維持・継続できるような支援体制の充実を図ります。

(1) いきいき運動教室の充実

元気な高齢者がいつまでも介護を必要としない状態を保つために、音楽に合わせてリズム体操やストレッチ運動、筋力トレーニングを行う「いきいき運動教室」を開催しています。参加希望者も年々増加しており、効果を上げていることから今後も拡充を図っていきます。

■いきいき運動教室

開催数：1コースあたり15回実施

	実績			見込み		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数（人）	91	237	303	440	440	440
開催数（回）	45	90	120	150	150	150

(2) 地域包括支援センターによる介護予防事業の実施

生涯にわたって自分らしく、いきいきと元気に過ごせるための健康づくりと介護予防を目的に、転倒防止、認知症予防、自立支援の3つのテーマの教室を市内3か所の地域包括支援センターが地域に出向き、開催しています。

今後も、参加しやすい会場設定、関係機関との連携を強化し、だれもが身近な地域で健康づくりや介護予防に取り組める環境づくりや内容の充実を図ります。

(3) ふれあい・いきいきサロンの促進

高齢者自身の社会参加を通じた介護予防の一環として、地域の集会所などに高齢者が気軽に集まり、お互いがふれあうことで閉じこもり防止となる地域サロンの運営を支援しています。

平成23年度には吉川市社会福祉協議会が吉川市の補助事業を活用した「ふれあい・いきいきサロン」という名称の地域サロン事業を創設し、サロンの立ち上げや運営の相談・支援を行い、拡充を図りました。

今後も、高齢者がいきいきと地域で暮らせるよう地域サロンの開設を促進します。

(4) 介護支援ボランティア制度の推進

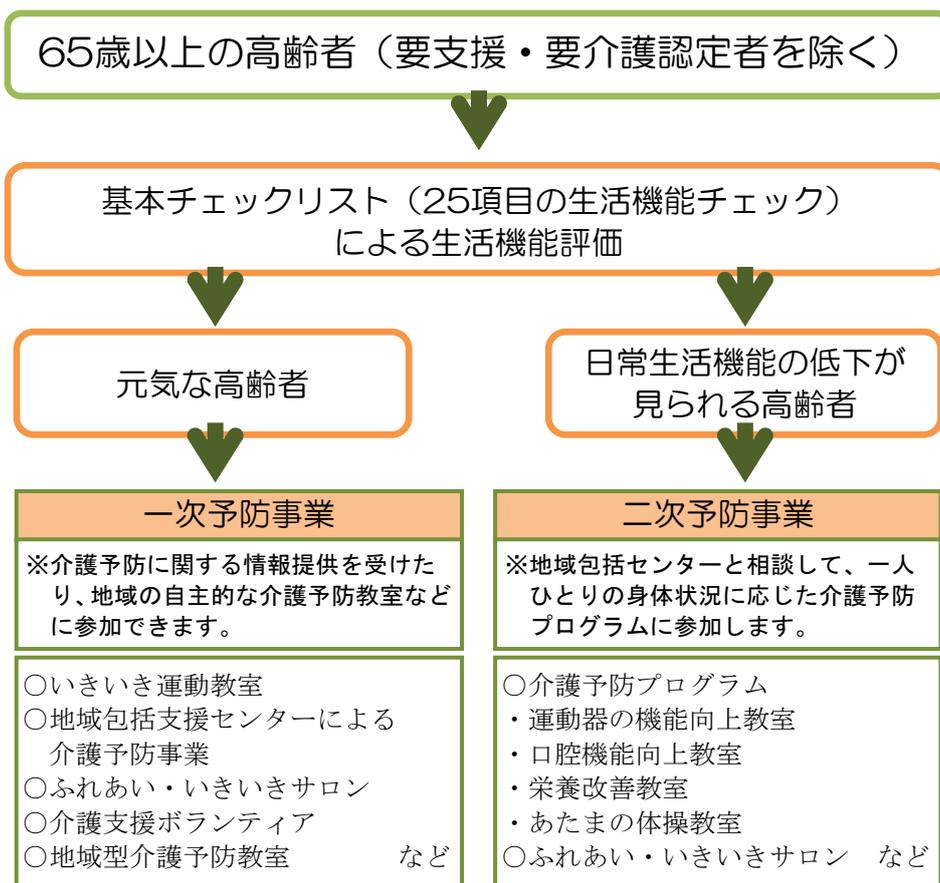
65歳以上の方が、ボランティア活動を通して社会参加及び社会貢献することで、自らの健康増進や介護予防を推進し、いつまでも地域でいきいきと自立した生活を送ることを目指して平成23年9月に「介護支援ボランティア制度」を創設しました。

今後は、より多くの方に参加していただけるよう積極的に周知を図ります。

(5) 地域型介護予防事業の創設

高齢者がいつまでも地域で元気に過ごせるよう、高齢者の健康づくりに関する取組みができる地域のリーダーを育成し、集会所などの社会資源を活用した自治会などにおける介護予防活動の立ち上げや継続を支援します。

■介護予防事業の概要



2 日常生活機能の低下が見られる高齢者向け（二次予防対象者）事業の推進

高齢者が要介護状態となることを予防するため、相談体制の充実を進めるとともに効果的な介護予防事業を推進します。

(1) 二次予防事業の充実

日常生活機能が低下し、介護が必要となる可能性がある高齢者を早期に把握し、一人ひとりの身体状況に応じた介護予防プログラムによる予防事業を実施しています。今後さらにプログラムを拡充していきます。

■運動器の機能向上教室

開催数：1コースあたり12回実施

	実績			見込み		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数（人）	21	21	55	96	96	96
コース数	3	3	3	8	8	8

■口腔機能向上教室

開催数：1コースあたり6回実施

	実績			見込み		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数（人）	21	16	30	30	30	30
コース数	2	2	2	2	2	2

■栄養改善教室

開催数：1コースあたり8回実施

	実績			見込み		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数（人）	6	4	3	20	20	20
コース数	1	1	1	2	2	2

■認知症予防教室（あたまの体操教室）

開催数：1コースあたり8回実施

	実績			見込み		
	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
利用者数（人）	8	16	32	30	30	30
コース数	1	1	2	2	2	2

(2) ふれあい・いきいきサロンの促進（再掲）

高齢者自身の社会参加を通じた介護予防の一環として、地域の集会所などに高齢者が気軽に集まり、お互いがふれあうことで閉じこもり防止となる地域サロンの運営を支援しています。

平成23年度には吉川市社会福祉協議会が吉川市の補助事業を活用した「ふれあい・いきいきサロン」という名称の地域サロン事業を創設し、サロンの立ち上げや運営の相談・支援を行い、拡充を図りました。

今後も、高齢者がいきいきと地域で暮らせるよう地域サロンの開設を促進します。

第3節 地域生活を支える介護サービスの提供

1 介護保険サービスの充実

支援や介護を必要とする高齢者が安心して、可能な限り住みなれた地域で生活を維持・継続できるよう、介護保険サービスの充実に取り組めます。

(1) 居宅サービス

居宅サービスは要支援1・2の方に提供される予防給付、要介護1～5の方に提供される介護給付があります。サービス提供量の推計にあたっては、過去の実績、高齢者人口の推移などをもとに今後の見込みを推計しました。

①訪問介護・介護予防訪問介護（ホームヘルプサービス）

居宅において、介護福祉士やホームヘルパーにより、入浴・排泄・食事・掃除など、介護その他の日常生活上の支援を行うサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	732	737	772	858	936	1,014
介護給付	人数/年	1,855	2,005	2,042	2,146	2,241	2,335

②訪問入浴介護・介護予防訪問入浴介護

居宅において、浴槽を提供して行われる入浴の介護で、身体の清潔保持や心身機能の維持を図るサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	25	2	4	1	1	1
介護給付	人数/年	679	720	634	616	583	551

③訪問看護・介護予防訪問看護

病状が安定期にある要介護者などの居宅を看護師などが訪問し、療養生活の支援や心身機能の維持・回復、または必要な診療の補助を行うサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	62	68	98	132	143	155
介護給付	人数/年	935	995	870	872	867	863

④訪問リハビリテーション・介護予防訪問リハビリテーション

病状が安定期にある要介護者などの居宅を理学療法士や作業療法士などが訪問し、その心身機能の回復を図り、日常生活の自立を助けるために必要なリハビリテーションを行うサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	146	199	246	261	283	304
介護給付	人数/年	606	804	880	971	1,017	1,064

⑤居宅療養管理指導・介護予防居宅療養管理指導

病院・診療所・薬局の医師、歯科医師、薬剤師、歯科衛生士、管理栄養士などが通院困難な要介護者などの居宅を訪問し、療養生活の質の向上を図るため、療養の管理・指導を行うサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	39	32	56	67	74	81
介護給付	人数/年	1,450	1,562	1,540	1,570	1,592	1,614

⑥通所介護・介護予防通所介護（デイサービス）

介護老人福祉施設や老人デイサービスセンターなどにおいて、居宅要介護者などに入浴や食事の提供、その他の日常生活上の支援や機能訓練を行うことにより、社会的孤立感の解消、心身の機能維持、介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	1,024	1,022	1,172	1,283	1,402	1,521
介護給付	人数/年	3,264	3,650	3,818	4,239	4,530	4,821

⑦通所リハビリテーション・介護予防通所リハビリテーション

介護老人保健施設・病院・診療所において、居宅要介護者などの心身機能の回復を図り、日常生活の自立を支援するために理学療法士・作業療法士などが必要なリハビリテーションを行うサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	162	159	174	196	211	227
介護給付	人数/年	1,221	1,162	1,130	1,249	1,333	1,418

⑧短期入所生活介護・介護予防短期入所生活介護

介護老人福祉施設などに居宅要介護者などが短期間入所し、入浴・排泄・食事などの日常生活の介護と機能訓練（レクリエーション）などを行うことにより、心身の機能維持や介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	63	56	68	80	87	95
介護給付	人数/年	821	1,007	900	1,046	1,095	1,145

⑨短期入所療養介護・介護予防短期入所療養介護

介護老人保健施設や医療系の施設などに居宅要介護者などが短期間入所し、必要な治療や療養、介護、機能訓練などを行うことにより、心身の機能維持や介護者の身体的・精神的負担の軽減を図るサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	1	0	0	0	0	0
介護給付	人数/年	278	234	180	210	215	221

⑩特定施設入居者生活介護・介護予防特定施設入居者生活介護

有料老人ホームやケアハウスなど特定施設の指定を受けた施設に入居している要介護者などに、入浴・排泄・食事などの介護、その他の日常生活上の支援や機能訓練を行うサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	12	16	40	67	74	82
介護給付	人数/年	257	306	404	581	708	840

⑪福祉用具貸与・介護予防福祉用具貸与

車いすや介護ベッドなど福祉用具を貸与することにより、利用者の日常生活上の便宜を図り、その機能訓練に資するとともに、利用者や介護者の負担の軽減を図るサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	448	618	754	827	897	968
介護給付	人数/年	3,651	3,966	4,100	4,386	4,584	4,782

⑫特定福祉用具販売・特定介護予防福祉用具販売

福祉用具のうち腰掛便座や入浴補助用具など、衛生管理面や利用者の心理面から貸与になじまないものは購入費支給の対象になり、毎年10万円を上限として購入費用の9割が支給されるサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	30	45	32	32	40	48
介護給付	人数/年	92	107	135	164	196	204

⑬住宅改修費

手すりの取り付けや段差の解消などの住宅改修を行った場合、同一の住宅で20万円を上限として、改修費用の9割が支給されるサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	40	50	45	64	68	72
介護給付	人数/年	73	80	113	176	184	192

⑭居宅介護支援・介護予防支援（ケアマネジメント）

居宅サービスを適切に利用できるよう、本人や家族の希望などを受けて居宅サービス計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス確保のために事業者などとの連絡調整、施設への紹介などを行うサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	2,011	2,145	2,272	2,463	2,693	2,924
介護給付	人数/年	6,324	6,816	6,992	7,908	8,376	8,843

(2) 地域密着型サービス

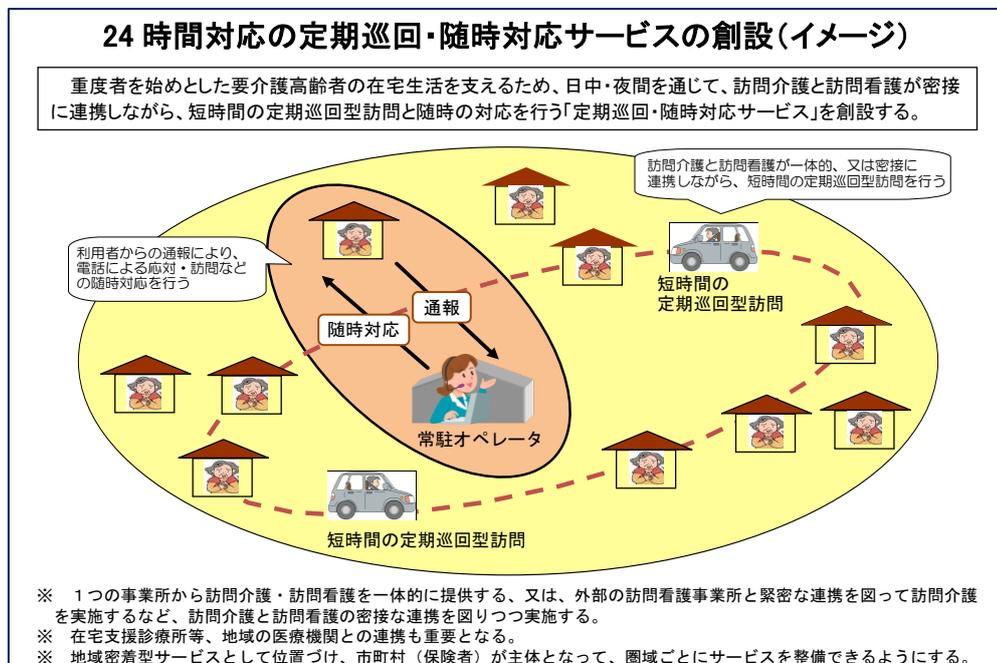
地域密着型サービスは、認知症やひとり暮らしの高齢者が増加していく中で、介護が必要になっても住みなれた地域で生活が継続できるように、平成18年度から創設されたサービスです。利用者のニーズや地域の状況などを把握・分析しながら、サービス提供体制の確保・充実に努めます。

また、今回の制度改正においては、新たなサービスとして定期巡回・随時対応型訪問介護看護及び複合型サービスが創設されます。吉川市では住民のニーズ、事業者の動向などの状況を見極めながら整備を促進します。

①定期巡回・随時対応型訪問介護看護

平成24年度から新たに創設されるサービスで、日中・夜間を通じて1日複数回の定期訪問と随時の対応を介護・看護が一体的に又は密接に連携しながら提供されるサービスです。地域包括ケアを推進するうえでも重要なサービスであるため、基盤整備を促進します。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護給付	人数/年	—	—	—	0	160	240



②夜間対応型訪問介護

24時間安心して自宅で生活できる体制を整備するため、夜間の定期的巡回による訪問介護と、通報による随時対応の訪問介護を組み合わせたサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護給付	人数/年	0	20	50	50	53	55

③認知症対応型通所介護・介護予防認知症対応型通所介護

認知症の方が特別養護老人ホームや老人デイサービスセンターなどの介護施設で、日常生活に必要な入浴・排泄・食事などの介護、その他の日常生活上の支援や機能訓練を受けるサービスです。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	0	0	0	0	0	0
介護給付	人数/年	0	0	52	127	135	142

④小規模多機能居宅介護・介護予防小規模多機能居宅介護

「通い」を中心に、利用者の状態や希望、家族の事情などに応じて随時「訪問」や「泊まり」を組み合わせ、柔軟にサービスを提供し、在宅生活の継続を支援するサービスです。現在は市外事業者を利用していますが、今後は吉川市においても基盤整備を促進します。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	0	0	0	8	16	24
介護給付	人数/年	19	20	12	24	276	300

⑤複合型サービス

平成24年度から新たに創設されるサービスで、小規模多機能型居宅介護と訪問看護など、複数の居宅サービスや地域密着型サービスを組み合わせ提供します。

吉川市においては、全国的な普及の動向、利用者のニーズなどをみながら整備の検討を進めます。

⑥認知症対応型共同生活介護・介護予防認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

認知症であるものの比較的安定した状態にある要介護者が、5人から9人でスタッフとともに共同生活を送る住居において、入浴・排泄・食事などの介護や機能訓練を行い、利用者に応じて自立した日常生活を営むことができるように支援するサービスです。

基盤整備については、現在市内に3か所（合計63床）のグループホームが整備されているため、第5期計画期間中の新たな整備の予定はありません。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
予防給付	人数/年	10	0	0	0	0	0
介護給付	人数/年	534	576	608	686	720	761

⑦地域密着型特定施設入居者生活介護

特定施設入居者生活介護のうち、定員が30人未満の施設で行われるサービスです。

基盤整備については、現在市内に2か所（合計108床）の特定施設が整備されているため、第5期計画期間中の新たな整備の予定はありません。

⑧地域密着型介護老人福祉施設

介護老人福祉施設のうち、定員が30人未満の施設で行われるサービスです。

今後、基盤整備の必要性が見込まれるため、平成26年度を目標として1施設の整備を促進します。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護給付	人数/年	0	0	0	0	0	348

【平成26年度までの日常生活圏域ごとの必要利用定員総数】

（単位：人）

	第1包括	第2包括	第3包括	合計
認知症対応型共同生活介護	45	0	18	63
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	29			29

※このうち第5期計画では、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護施設を整備します。

(3) 施設サービス

施設サービスには、介護老人福祉施設、介護老人保健施設、介護療養型医療施設の3つの施設があります。

市内の施設の整備状況は、介護老人福祉施設180床、介護老人保健施設100床、介護療養型医療施設84床の計364床となっています。(平成23年10月現在)

施設サービスの基盤整備については、今までの利用実績や将来における要介護者の推計などを考慮して、第5期計画においては、要介護者の増大により需要が見込まれる介護老人福祉施設を地域密着型サービスとして1施設を整備(第3節1(2)地域密着型サービス⑧地域密着型介護老人福祉施設)することとしました。

さらに、施設介護が必要となる75歳以上の高齢者やひとり暮らし高齢者などの増加が予想される第6期計画(平成27年度～平成29年度)の中で、介護老人福祉施設の整備促進を位置づけてまいります。

①介護老人福祉施設

老人福祉法第20条の5に規定する特別養護老人ホームであって、入浴・排泄・食事などの介護、その他の日常生活上の支援、機能訓練、健康管理、療養上の支援を行うことを目的とする施設です。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護給付	人数/年	1,383	1,511	1,548	1,716	1,836	1,980

②介護老人保健施設

介護保険法第94条第1項の都道府県知事の認可を受けた施設であって、看護、医学的管理の下における介護や機能訓練、その他必要な医療・日常生活上の支援を行うことを目的とする施設です。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護給付	人数/年	1,191	1,130	1,248	1,368	1,512	1,716

③介護療養型医療施設

医療法に規定する療養病床などを有する病院または診療所であって、療養上の管理、看護、医学的管理の下における介護・その他の支援や機能訓練、その他必要な医療を行うことを目的とする施設です。

なお、介護療養型医療施設については平成29年度末までに他の施設への転換をすることとされているため、第5期計画期間中は現在の利用が継続するものとしてサービス利用量を見込んでいます。

		実績			計画見込		
		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
介護給付	人数/年	899	954	1,002	1,056	1,056	1,056



2 サービスの質の向上

(1) 介護支援専門員の支援

介護支援専門員の研修や地域包括支援センターを通じ介護支援専門員を支援するなど、介護サービスの質の向上を図ります。

(2) 制度情報、事業者情報の提供

介護保険制度に対する理解を図るため、広報よしかわや吉川市公式ホームページ、介護支援専門員などを通じて、制度の情報や事業者の情報を周知します。

(3) 介護相談員派遣の推進

介護保険施設入所者の抱える問題や不満を解消するために、介護相談員を派遣し、入所者からの相談を受けるとともに、施設と市の橋渡し役になるなど介護サービスの質の向上に努めます。今後、地域密着型サービスや要請に応じて居宅サービスについても派遣対象に加えサービスの質の向上に努めます。

(4) 介護従事者の確保・育成

介護保険制度における介護や生活支援を必要とする高齢者が急増することにより、介護従事者の必要数は、今後も大きく膨らむものと見込まれています。

このような中で、安定的に質の高いサービスを提供するためには、介護人材の確保・育成を図ることは重要な課題であることから、市内の介護施設や事業者の人員確保を支援していくため、介護保険施設や事業所の求人情報の紹介など、情報提供に努めます。

また、介護職員が専門性や意欲を高めるための研修機会を提供します。